



1学期 終業式

令和8年度、1学期の終業式を迎えました。

日々の学校生活、学習、そして運動会や校外学習などの行事や集団での活動を通して、子どもたちはきっとそれぞれにひと回り大きく成長したことでしょう。

保護者の方々をはじめ、地域の皆様の学校教育活動へのご理解とご協力、また登下校時の見守りなど、日々の温かいご支援に、改めまして厚くお礼申し上げます。

明日から、子どもたちにとっては楽しい夏休みが始まります。子どもたちが安全に過ごせますよう、ご家庭・地域での見守りをどうぞよろしくお願い申し上げます。



「こんな夏休みにするぞ！」～自分で思い描き 行動する夏休みに～

夏休みや冬休み前の終業式に、いつも子どもたちに伝えていることがあります。「お家の人や先生から言われたことを守ることは大事、でももっと大事なことは、自分自身で考えること」「学習でも家のお手伝いでも何かひとつ自分で考えたことを“プラス・ワン”をして取り組もう」



“すべてを自分で考えて決める”ということは簡単なことではないでしょう。しかし、“決められたことをする”だけでは、考える力や自主性は伸びません。お家の人と相談したり、いっしょに考えながらも、最後は自分で“こうする”と決めて、“自分で決めたことだから、必ずやる”ことが大切です。

安全で楽しく、そして充実感を味わえる夏休みにするためにも、まずは日々をどのように過ごすかを自分で思い描き、そして行動にうつしていきましょう。

「いい夏休みを過ごせた！」と自信をもって笑顔でふり返ることができるように。



『手ははなれても、目をはなさず』

夏休みの宿題など、親としてどこまで一緒にすべきか、何年生まで手伝うべきか、悩まれることもあるのではないのでしょうか。その答えは一つではなく、その子がどこまでを必要としているのか、どこまでを任せて自分でやらせることがその子自身の力を伸ばすことにつながるかを、しっかりと見極めることが重要です。

年齢が上がるにつれて、心の成長に伴い、親の手から少しずつ離れていくことは自然なことかもしれません。しかし、そのことは決して子どもから目が離れ、意識が離れていくことではないと思います。子ども自身が良い意味で“見られている”“見守られている”と覚悟することが大切でしょう。



『住道北小学校 創立記念日』～7月15日～

7月15日は住道北小学校の創立記念日で、創立137年を迎えました。

本校は、1889（明治22）年に2つの小学校が合併して、現在の住道北小学校のもとになる学校（当時：三箇小学校）が設立され、1904（明治37）年に今ある場所に移転し、1956（昭和31）年に現在の校名「大東市立住道北小学校」になりました。



《創立当時》



《昭和 38(1963)年》



《昭和 50(1975)年》

大東市教育委員会からのお知らせ

『えがお大東っ子』第83号発行しました!!



大東市教育委員会では、各学校園や大東市の教育に関する取組みについて「えがお大東っ子」を通して発信しています。大東市ホームページ、大東学び合いネットに第83号を掲載しています。ぜひご覧ください。

<https://www.city.daito.lg.jp/site/egao-daito/71347.html>

（第83号の内容）

1. 令和8年度 第15回大東市教育研究フォーラム
兼 北河内地区教育長協議会研修会（案内）
2. 第11回 大東市 図書館を使った調べる学習コンクール（案内）
3. 体育館のエアコン利用について
4. 教育委員会からのお知らせ

こちらからも
ご覧いただけます

